



2022年5月13日

各位

会社名 日本電子株式会社  
代表者名 代表取締役社長兼 COO 大井 泉  
(コード番号 6951 東証プライム)  
問合せ先 執行役員 経営戦略室長 塩田 将司  
TEL (042)543-1111

## 中期経営計画「Evolving Growth Plan」の策定について

当社グループは、2022年度～2024年度を対象とする新中期経営計画「Evolving Growth Plan」を策定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 【基本方針】

当社グループは、2021年度を最終年度とする中期経営計画「Triangle Plan 2022」(2019年度～2021年度)を策定し、成長の実現に取り組んでまいりました。「Triangle Plan 2022」は、過去の中期経営計画「Dynamic Vision」(2013年度～2015年度)における成長戦略へのシフト、「Triangle Plan」(2016年度～2018年度)における成長戦略の具現化に続く一連の成長実現に向けた取り組みで、具体的には、「Triangle Plan」の方向性を基本としながら、成長ビジョンである「70年目の転進」に基づいて成長の加速と将来の更なる成長に向けた次の打ち手を実行することで、長期にわたる継続的な成長を実現することを目指してまいりました。

その結果2021年度には、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の全ての項目が過去最高額となり、科学技術を支えるグローバルニッチトップ企業への変革の実現に向けて一定の成果をあげることができたと考えております。

一般の新中期経営計画「Evolving Growth Plan」では、現在の中期経営計画「Triangle Plan 2022」の基本的なビジョンである「70年目の転進」をさらに進めていくことで事業規模の拡大と高収益化を実現してまいります。具体的には「YOKOGUSHI」戦略をさらに発展させるとともに、研究開発力、ものづくり力、サービス力のUPにより顧客満足度の向上を図ることを通じ、事業規模の拡大と高収益化につなげます。また、より長期的かつ持続的な成長を実現するために必要な「次の打ち手」についても、新中期経営計画の次を見据え継続して改善・強化に取り組んでまいります。

#### 【基本的な考え方】

- 1) 成長ビジョン「70年目の転進」の考え方は不変
  - 創業以来培ってきた独自の技術と人脈を基に事業拡大を加速し更なる高収益化を実現する。
- 2) YOKOGUSHI 戦略の強化・発展
  - YOKOGUSHI 戦略を従来の製品展開のみならず事業展開、データ活用へ発展させ、顧客により高い付加価値を提供していく。
- 3) 高収益化に向けた取り組み
  - 参入障壁の構築、収益力向上に加え事業支援の強化に全社で取り組む。
- 4) 顧客への価値／社員・人材／売上・利益の3つの Growth の実現
  - 事業規模の拡大に向け、バランスの良い成長を実現する。
- 5) SDGsへの取り組み
  - 事業活動と ESG 活動の二つの点からマテリアリティ(重要な社会課題)に取り組んでいく。

### 【数値目標】

2024年度の数値目標として、売上高 1,700 億円、営業利益 240 億円、経常利益 240 億円を掲げました。

	2024 年度目標	2021 年度 実績対比	2021 年度 実績【参考】	2022 年度予想 【参考】
売上高	1,700 億円	+314 億円	1,384 億円	1,525 億円
営業利益 (売上高営業利益率)	240 億円 (14.1%)	+97 億円 (+3.8%)	141 億円 (10.2%)	195 億円 (12.8%)
経常利益 (売上高経常利益率)	240 億円 (14.1%)	+75 億円 (+2.2%)	163 億円 (11.8%)	188 億円 (12.3%)
親会社株主に帰属する 当期純利益	175 億円	+51 億円	123 億円	137 億円
為替の前提	1 \$ =115 円 1 € =130 円		1 \$ =113 円 1 € =131 円	1 \$ =115 円 1 € =130 円

資本に関する数値目標として、ROE について継続的に 10%以上(2021 年度実績 14.3%)を目指してまいります。

当社は、「創造と開発」を基本とし、常に世界最高の技術に挑戦し、製品を通じて科学の進歩と社会の発展に貢献することを経営理念としております。また、創業以来培ってきた独自の技術と人脈を基に、事業拡大を加速し更なる高収益化を実現することを、「70 年目の転進」としてビジョンに掲げております。

新中期経営計画「Evolving Growth Plan」への取り組みにより、この経営理念とビジョンの具現化に向けて強力に事業を推進してまいります。

### 【株主還元】

当社は、財務体質の改善と企業体質の強化に努め、長期的な視野に立って安定的な配当を継続して行うことを基本方針としております。新中期経営計画「Evolving Growth Plan」においても長期的・総合的視野に立った企業体質の強化ならびに今後のより一層の事業展開への備えとして内部留保の充実を図るとともに、安定的かつ継続的に配当を行うことを目指します。

以上